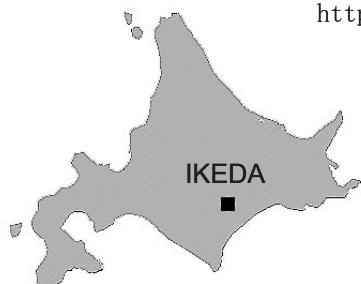


No.48 2011, Jan.

1 月・平成 23 年新年号

<http://city.hokkai.or.jp/~mtamaki/kyokai>



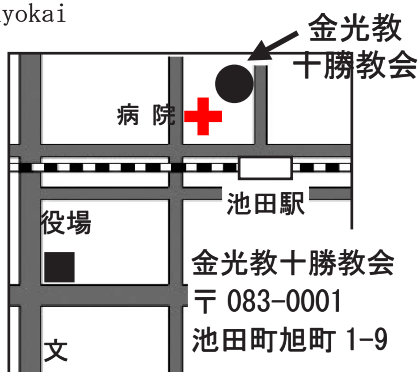
IKEDA

☎ 015-572-2322
fax 015-572-4213

十勝教会



だより 48



金光教十勝教会
〒083-0001
池田町旭町 1-9



写真—創立 90 年記念大祭の御神前—

平成二十三年を迎えて

金光教十勝教会

あけましておめでとございます。
平成二十三年、金光教立教百五十二年、十勝教会創立九十一年の年を迎え

ました。ちなみに今年は、北海道に金光教が伝わってちょうど百二十年の年でもあります。



昨年、十勝教会は、教会創立九十年の記念の年を迎え、天地金乃神様の大名かげの中、十一月七日に奉祝の記念大祭を仕えさせていただくことができました。

北海道の田舎町の教会が、九十年の間その使命を果たし、生神金光大神様の信心、天地金乃神様のお働きを伝えてこれたのも、初代先生はじめ教会創立に関わった方々、その跡を受けられた二代先生はじめ先人の方々の信心、歴代金光様、歴代親先生のはじめ全教の先生方の御取次、そして、在籍信奉者のみな様の「教会と共に信心をさせていただく」という真心あつてのこととあらためて御礼を申しあげます。

また、記念祭にあたっては、前々から在籍信奉者はじめ、教会を挙げて準備にあたらせていただくことができ、そして、多くの方々と共に奉祝のお祭りを仕え、祝わせていただくことができたことが、何よりありがたいことと思います。

○

さて、十勝教会は創立九十年という節目の年を無事終えることができましたが、これはあくまでも通過点に過ぎません。九十年の次は百年、その次は百年と先はまだまだ続きます。そして今年はその新たな第一歩を踏み出す年です。まずは、教会創立百年に向けて、九十年間積み重ねてきた信心を土台に、さらに信心を進めていくことを願って、日々の生活を送らせていただきますように。

○

教祖金光大神様は

「だれにでもおかげはやってある。そのなかでも、まことの

おかげを受ける者が、千人に一人もないぞ。」

「千人の信者がいても、本当におかげをいただいている者が一人いるかどうかかわからない。」

（「金光教教典」より（一部要約））

とおっしゃっています。教祖様の時代でさえそうなのですから、それから百年以上経った今に生きる私たちはどうでしょう。本当に教祖様が願われた「信心」をしているのでしょうか。

天地金乃神様そして教祖様は、天地金乃神様と人間の間柄が、「神も助かり氏子も立ち行く」ようになることを願われています。金光教の信心は、氏子つまり人間が立ち行くだけではなく、それによって神様が助かることにもなるというものです。ここに人間としての大事な役割、つまり「人として神を助ける」があります。とてもスケールの大きな話ですが、逆に

言えばそれだけ人間が受ける「おかげ」がとても大きいものであるということにもなります。教会創立百年に向けて、「教祖様の願われた本当の信心をさせていただく」ことを求め、広大なおかげをいただいていきましょう。

○

ちなみに、本年は金光教が北海道に伝わって百二十年の節年にあたります。十勝教会の親教会でもある函館教会の初代教会長、矢代幸次郎先生が明治二十四年九月に函館で布教をはじめられてのことです。また、今年は、夕張教会の布教八十年のお年にあたります。こちらは、十勝教会でご用をされていた玉置金明先生が昭和六年に夕張に布教されてのことです。いずれも十勝教会に縁が深く、お互いに祈りあつての間柄であり、あらためて共に奉祝をさせていただきたいと思います。

（平成二十三年一月朔旦

教会 日 誌

平成 22 年 9 月 18 日から 12 月 31 日まで

9 月 18 日	吉備舞練習会、21 日まで。
9 月 23 日	平成 22 年度秋季霊祭。
10 月 4 日	記念祭奉迎委員会役員会。
10 月 6 日	会堂広前障子張り替え作業。
10 月 6 日	札幌北教会長葬儀式、衛先生会葬参拝。
10 月 9 日	歌志内市、Y 家、合祀祭・納骨祭。
10 月 10 日	幕別町、K 家、地鎮祭。
10 月 24 日	釧路教会大祭、交流参拝。
10 月 26 日	道東地区教会連合会役員会、北見教会、衛先生出席。
10 月 31 日	網走教会大祭、交流参拝。
10 月 31 日	大祭前大掃除、記念祭奉迎委員会。
11 月 3 日	夕張教会大祭、衛先生祭主、教話奉仕。
11 月 3 日	北見教会大祭、交流参拝。
11 月 5 日	記念祭準備ご用奉仕。
11 月 6 日	記念祭準備ご用奉仕。
11 月 7 日	十勝教会創立九十年記念祭並生神金光大神大祭。
11 月 13 日	函館教会大祭、衛先生参列。

11 月 14 日	帯広教会大祭、交流参拝。
11 月 18 日	池田町、I 家お葬儀、会葬、信徒会より香典お供え。
11 月 21 日	札幌市、Y 家式年霊祭。
11 月 27 日	帯広市、I 家、式年霊祭。
11 月 27 日	青年教師会研修会、みよ子先生出席、東川町、28 日まで。
12 月 5 日	薫別講社生神金光大神大祭。
12 月 11 日	本部御礼参拝、7 名 13 日まで。
12 月 12 日	本部布教功労者報徳祭団体参拝。
12 月 31 日	越年感謝祭。

関係教会大祭日程

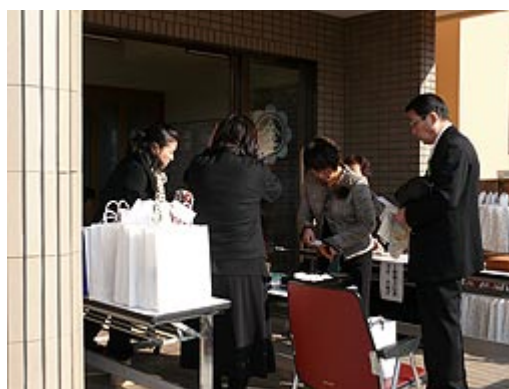
春

秋

釧路教会	5 月 29 日 (日)	10 月 23 日 (日)
北見教会	5 月 3 日 (祝)	11 月 3 日 (祝)
帯広教会	4 月 24 日 (日)	11 月 6 日 (日)
網走教会	5 月 22 日 (日)	10 月 16 日 (日)
函館教会	5 月 13 日 (金)	11 月 13 日 (日)
夕張教会	4 月 29 日 (祝)	11 月 3 日 (祝)

※夕張教会 4 月は布教 80 年記念祭

教会創立九十年記念大祭



上 4 枚 受 付



進行係も今回は会場の前へ出て



信徒総代表挨拶



祭 員

祭主・函館教会長、副祭主・十勝教会長、先唱役・釧路教会長
 典礼・帯広教会田中先生、後取・夕張教会長・北見教会長
 奉献役・網走教会長、賛者・札幌教会西村先生



奉献行事



奏 楽



祭主祭詞奏上・函館教会長



取次唱詞奉唱



副祭主玉串奉奠・教会長



祭主玉串奉奠

※配布版には「記念祭祭詞」
を掲載しましたが、W E
B 版では省略しました。



上右・教話講師玉串 上中・特別参拝者玉串 上左・参拝教師代表玉串

下右・各信徒会代表玉串 下中・教会親族代表布教功労者遺族代表玉串 下左・教会役員玉串



吉備舞奉納
「おしえの教祖」
みおや



記念教話
奈良県・十津川教会
原田先生
「神様・霊様の生きたお働き」



来賓からのご祝辞



祝宴会場は池田福祉センター



北海道教師会長ご発声で乾杯！（中）



道東地区信徒会委員長のご発声で閉会の三本締め



信徒会から教会長夫妻へ花束の贈呈



一番大変だった奉迎委員長にご苦労様の乾杯！



祝宴終了後、教会に戻って後片付けと二次会



12 月 11 日～13 日、本部へ御礼の参拝をさせていただきました。



おまけ・前日の準備作業

十勝教会 これからの主な祭典と行事

- 大 祭 春・4 月 17 日(日) 秋・11 月 20 日(日) 午前 11 時
- 霊 祭 春・3 月 21 日(春分) 秋・9 月 23 日(秋分) 午後 1 時 30 分
- 薫別講社大祭 春・4 月 5 日(火) 秋・12 月 5 日(月)
- 勸学祭 4 月 1 日(金) 午後 1 時 30 分
- 上半期感謝祭 6 月 26 日(日) 午後 1 時 30 分
- 教会創立記念祭・布教功労者報徳祭 8 月 16 日(火) 午後 1 時 30 分
- 越年感謝祭 12 月 31 日(土) 午後 1 時 30 分
- ☆大祭前大掃除 春・4 月 10 日(日) 秋・11 月 13 日(日)
- ☆境内清掃奉仕 6 月 12 日(日)、7 月 16 日(土)
- ▽道東地区教会連合会パークゴルフ大会 6 月 18 日(土) 当番・十勝教会
- ▽道東地区教会連合会研修会 6 月 19 日(日) 会場・十勝教会
- ◇「あいよかけよの生活運動」北海道教区集会 7 月 3 日(日) 札幌
- ◎夕張教会布教 80 年記念祭 4 月 29 日(祝)
- ◎函館教会布教 120 年記念祭 9 月 13 日(火)